

街路樹自費工事仕様書

《この仕様書は自費工事による街路樹移植及び新植に適用する》

1. 材料

- (1) 幹巻き材料は、こも・わらなわもしくは緑化テープとし、虫食い・変色等の無い良質なものとする。
- (2) 根巻き材料は、わら・わらなわとし、腐れ・虫食いの無いものとする。
- (3) 支柱材は次のとおりとする。
 - イ) 丸太支柱材は、曲り・腐れ・虫食い等の無い良質の杉丸太の新材で、クレオソート加工以外の防腐処理加工品とする。
 - ロ) 杉皮は、大節・割れ・腐れ等の無い良品質なものとする。(杉皮テープも可)
 - ハ) 結束線は、亜鉛引き鉄線1種#18とする。
- (4) その他の材料を使用する場合は、協会職員の承諾を得ること。

2. 工法

(1) 剪定

剪定は必要最小限にとどめ、樹形を整えることとするが、建築限界に係わる規定（道路構造令）内への侵入が予想される枝については取り除くこと。

(2) 掘取り

- イ) 樹木の根鉢の形状は、別表(A)を標準とするが、樹種・樹勢及び土壌の状態を考慮し、活着しやすいよう可能な限り標準以上の鉢をとること。
- ロ) 掘取りは、はじめ垂直に掘り下げ、側根がなくなってから低部に丸みをつけて掘り下げ、太根のある場合はのこぎり等で丁寧に切り戻し、腐食防止材で処理を行う。
- ハ) 根鉢は、緑化テープ等で堅固に根巻きを行う。低木については、鉢くずれのおきないように必要に応じて行う。
- ニ) 高木の剪定は極力抑え、樹勢及び樹形を考慮して余剰枝を切り取るのみとし、直径2cm以上の枝については腐食防止材で処理を行う。また、イチョウ等円錐形の高木については梢を落とさないよう注意する。
- ホ) 撤去・新植する場合は、撤去する街路樹の根株を撤去し、適切に処理すること。

(3) 運搬

- イ) 樹木は、掘取り後、速やかに植付け現場に搬入する。
- ロ) 運搬に際しては、樹木の損傷・鉢くずれ・乾燥等のないよう十分養生する。

(4) 配植

配植については、協会職員と協議のうえ施工すること。

(5) 植穴

植穴形状は、根鉢・葉張りに応じて十分余裕のある大きさに掘り、不良土、がれきその他樹木の育成に害のあるものを取り除く。また、地下埋設物や地下水位についても十分注意する。

(6) 植付け

イ) 幹巻きは、樹冠の地際から樹高の1/2以上の高さまで隙間及びずれがないように行う。

ロ) 樹木の運搬、立込みに際しては、根鉢の高さを勘案して穴底の良質土を中高に敷きならした後、樹木の向きを適切に決める。

ハ) 植付け時には根巻きを取り除く。

二) 埋戻しに際しては、水ぎめを行い水鉢を設ける。

(7) 土壌改良材・肥料

土壌改良材・肥料の量は、別表(B)の標準以上とし埋戻し土とよく混合すること。

また、ウッドエースについては、植穴の底に施し、その上に客土を敷き均し直接、肥料が根に触れないようにすること。

(8) 支柱

イ) 支柱形式は幹周り30cm未満は二脚鳥居型、50cm未満は三脚鳥居型とし、50cm以上の幹周りは四脚支柱(井型)を原則とし、これによりがたい場合は協会職員の指示によるものとする。

ロ) 樹木と支柱の取り付け部分は杉皮を巻き、しゅろなわは水につけ、2本合わせて3回巻き以上の綾割掛けとする。

ハ) 丸太相互の取り付けは1カ所2本の釘止めを行い、鉄線は2本合わせて3回巻き以上の綾割掛けとする。

※支柱形状及び寸法は、別添の通りとする。

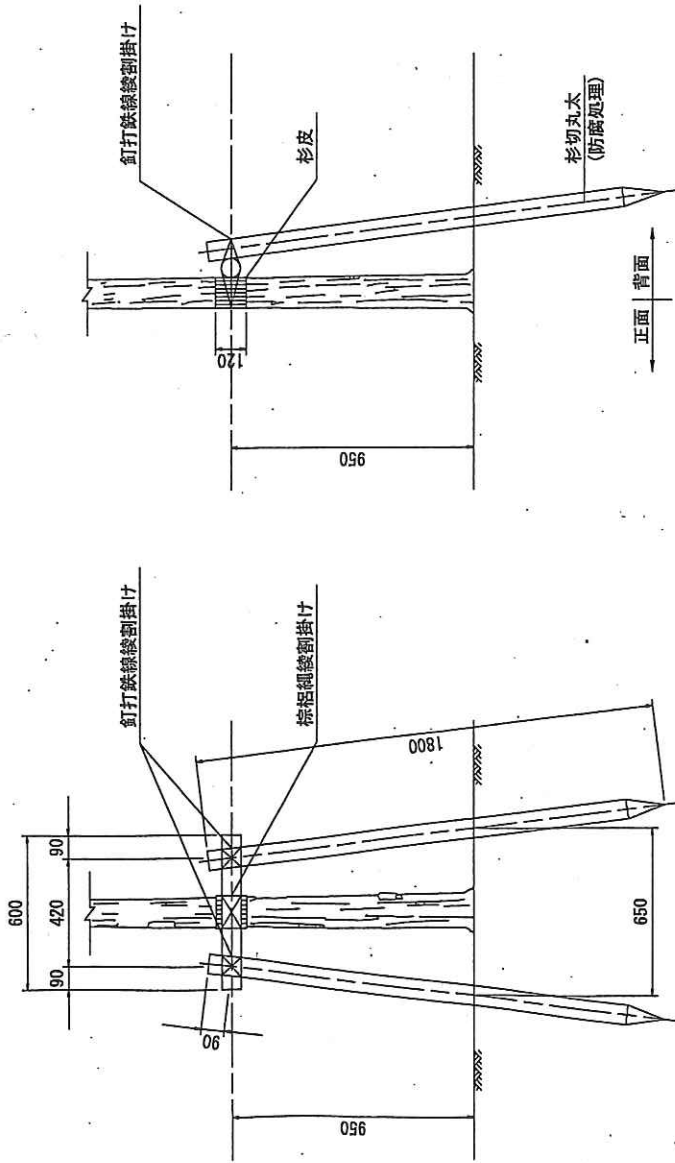
(9) その他

イ) 樹木の堀取り、運搬及び植付け(仮植えを含む)は、原則として同日中に完了するものとし、やむをえず同日中に完了しない場合は入念に養生するものとする。

ロ) 仮植え期間中は灌水等の養生に努めること。

ハ) 植樹柵内の埋戻しは、歩道と段差がないよう真砂土による埋戻しを行うこと。

二脚鳥居支柱(添木無)



種別	材質		摘要
	杉丸太(材) 長さ 1.8m 糸口径 6cm	杉丸太(材) 長さ 0.5m 糸口径 6cm	
二脚鳥居支柱 (添木無)	200	100	100本当り

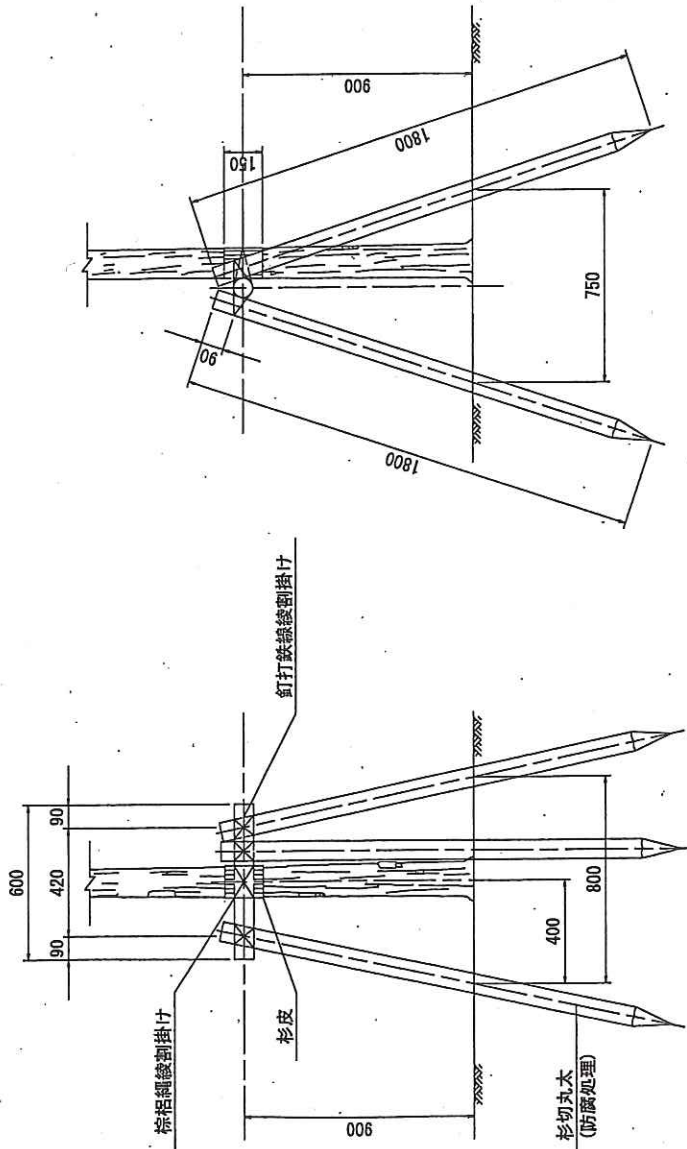
- ・ 杉丸太は、クレオソート加圧注入処理をおこなったものとする。
- ・ 棕梠綫は水につけ、2本合わせて3回巻以上の綫割掛けとする。
- ・ 釘打ちは1ヶ所2本、鉄綫(亜鉛メッキ鉄線#18)は、2本合わせて3回巻以上の綫割掛けとする。

特記仕様

備考

縮尺	1/20	名称	二脚鳥居支柱(添木無)
作成	H22.3	記号	TS-1

三脚鳥居支柱



種別	材料表		摘要
	杉丸太(材) 長さ 1.8m 束口径 7.5mm	杉丸太(材) 長さ 1.8m 束口径 7.5mm	
三脚鳥居支柱	300	100	

- 特記仕様
- 杉丸太は、クレオソート加圧注入処理をおこなったものとする。
 - 棕栢縄は水につけ、2本合わせて3回巻以上の縫割掛けとする。
 - 釘打ちは1ヶ所2本、鉄線(亜鉛メッキ鉄線#8)は、2本合わせて3回巻以上の縫割掛けとする。

備考

縮尺
作成

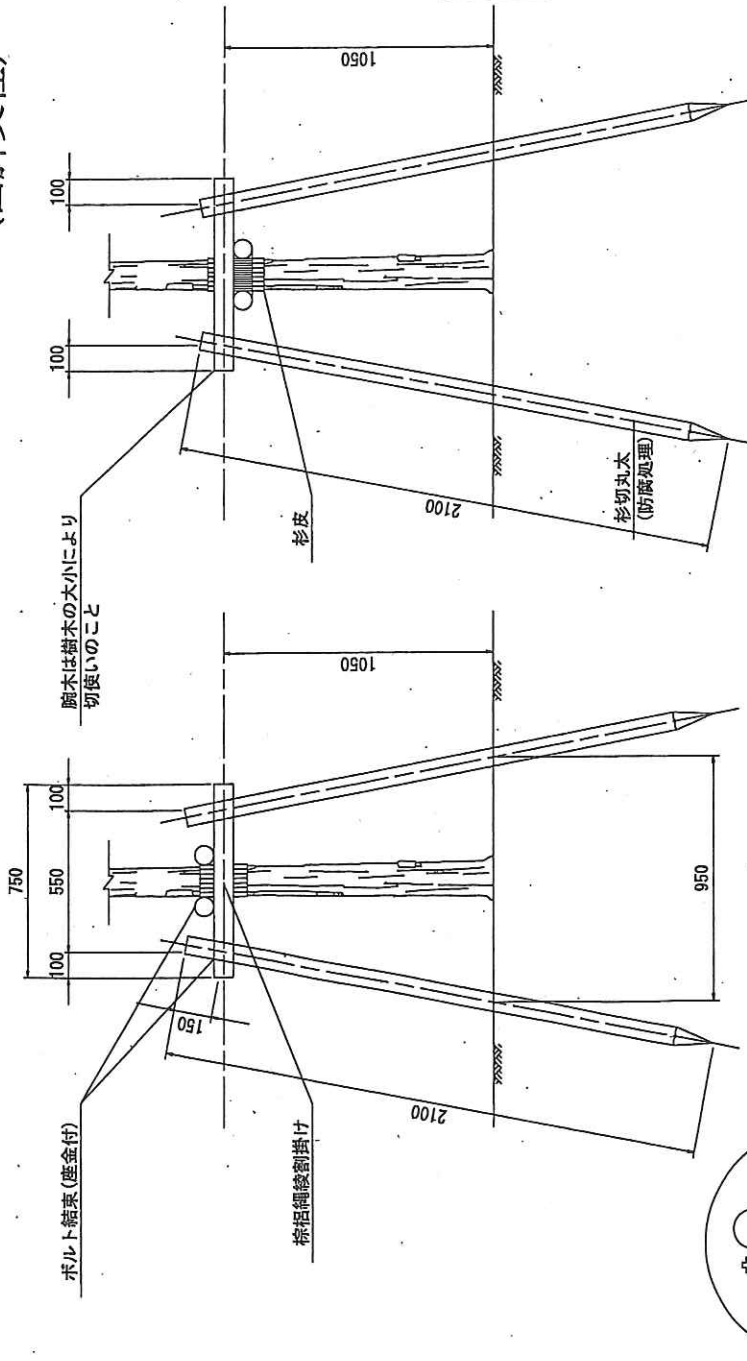
1/20
H22.3

名称
三脚鳥居支柱

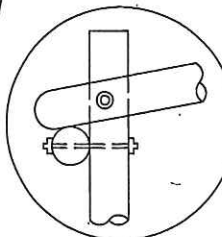
記号
TS-3

植栽工

二脚鳥居組合わせ支柱 (四脚支柱)



種別	材料		摘要
	杉切丸太 径 100mm 長さ 1.5m	杉切丸太 径 100mm 長さ 1.5m	
二脚鳥居組合わせ支柱	400	400	100本当り



ボルト結束詳細図

- ・ 杉丸太は、クレオソート加圧注入処理をおこなったものとする。
- ・ 棕縄は水につけ、2本合わせて3回巻以上の線割掛けとする。
- ・ 釘打ちは1ヶ所2本、鉄線(亜鉛メッキ鉄線#18)は、2本合わせて3回巻以上の線割掛けとする。

種別	縮尺	名称	植栽工
二脚鳥居組合わせ支柱	1/20	二脚鳥居組合わせ支柱	TSS